## 平成29年度姉妹都市中学生等国際交流事業報告書



期 間 平成30年3月18日~25日 訪問先 オーストラリア・クラレンス市

## <目 次>

| • 「報告書の発行によせて」       | 1          |
|----------------------|------------|
| • 姉妹都市交流の経緯          | $2\sim3$   |
| • 姉妹都市中学生等国際交流事業実施要項 | 4          |
| • 姉妹都市中学生国際交流事業日程表   | 5 ~ 7      |
| • 参加者名簿              | 8          |
| ・交流記録(事前研修及び報告会等を含む) | $9\sim25$  |
| • 事業実施後のアンケート結果      | 26 ~ 27    |
| • 感想文                | $28\sim39$ |

## 報告書の発行に寄せて



姉妹都市中学生等国際交流事業訪問団団長 厚岸町教育委員会教育長 酒 井 裕 之

姉妹都市中学生等国際交流事業報告書の発行にあたり一言ご挨拶を申し上げます。 厚岸町では平成24年にオーストラリア・クラレンス市との姉妹都市締結30周年 を迎えたのを機に、長らく途絶えたていた青少年による交流を復活させ、両都市の交 流の推進を図るべく準備を進めてまいりました。

この度のクラレンス市訪問にあたり、生徒たちは全11回に及ぶ事前研修会を通して、姉妹都市締結の経緯や英会話、オーストラリアの文化や自然・マナー等について 学習し、出発に備え真剣に取り組んできました。

姉妹都市との友好関係を築き相互理解と信頼を得ていく上で、両都市間の住民同士による「顔の見える人的交流」は不可欠です。この人的交流を行うこと自体が両都市が親善関係にあることを象徴し、友好親善を一層推進する効果をもたらします。

その中でも、青少年同士の国際交流は、若い時期から相手国のことをよく理解し、互いに親しみを持ち、その後一生にわたって影響し続けるものであると考えます。

次代を担う中学生・高校生が、日本とは言語や生活習慣の異なる土地において、ホームステイや現地校への通学を通し、活きた英語に触れ、お互いの国の生活について理解を深め、コミュニケーション能力を高めることは、国際性を持った若者の育成に繋がると確信しております。

厚岸町は姉妹都市や友好都市との絆を、非常に大切にしています。この絆は、様々な年代や団体等での人的交流を活発にし、人々の感性が豊かになると同時に、延いては地域の活性化につながるものと考えているからです。

このたび私自身、生徒の皆さんと一緒に現地を訪れ、ダグ・チップマン市長はじめ、 現地ローズベイ高校の先生方、そしてホストファミリーの皆さんにお会いし、本当に あたたかく、心のこもった歓迎をしていただいたことに深く感動し、同時に姉妹都市 間の絆の強さを、改めて実感いたしました。

また、現地での生徒たちは悩んだり、困ったりしながらも、持ち前のポジティブさと、ホストファミリーや現地校でできた友人・仲間の支え合いにより、困難を乗り越え、とても『良い顔』をしていました。

そのような彼らの顔を見ることができ、本事業の目的が達成されたという思いと、 これからの彼らの活躍が楽しみでなりません。

最後になりますが、この度の交流を実施するにあたり、保護者の皆様のご理解と、 各中学校、厚岸翔洋高等学校、前国際交流団体「アイリス」、町議会、様々な関係団 体の皆様のご協力により大きな成果を収め遂行できましたことに深く感謝をいたし ます。

## 姉妹都市交流の経緯

#### ■姉妹都市提携の経緯

嘉永3年(1850年)4月11日、オーストラリア・クラレンスの捕鯨船イーモント号が末広海岸において遭難し、乗組員32人を救助した史実があり、昭和56年、東京の遠藤雅子氏執筆の『謎の異国船』によって紹介され、また報道機関の報じるところとなって、クラレンスとの姉妹都市提携が具体化されました。

(姉妹自治町宣言締結日:昭和57年2月9日)

#### ■クラレンス市の概要

タスマニア島南部に位置し、面積は386平方キロメートルで、絵のように美しい海 岸線のいくつかは厚岸町の海岸線に似ていて、緯度ではクラレンス市の南緯は厚岸町の 北緯と同じ43度にあります。クラレンス市には191メートルの海岸線があり、市の 80%は田園で、主に羊や肉牛の飼育が行われています。

#### ■姉妹都市交流のあゆみ

#### ●昭和60年1月

クラレンス市から女子留学生(リンダル・エドワーズさん)が潮見高校へ入校 (61年1月帰国)

#### ●平成3年1月

まちおこしグループ アイリス(吉川和江会長)会員5人がクラレンス市を訪問し 一般家庭にホームステイ

#### ●平成5年1月

アイリス(西村由美子代表)のメンバー及び厚岸中学校生徒(男子6人、女子9人)が、クラレンス市の家庭でホームステイ

(以降平成5年~14年まで毎年と平成16年・18年にクラレンス市を訪問)

### ●平成9年6月

エドワーズクラレンス市長をはじめとする友好親善訪問団ー行33人が来町し、町内 の家庭にホームステイ

#### ●平成11年5月

クラレンスでのホームステイ受入れで中心的な役割を果たしていたブレット・マニオン氏が家族5人で来町。厚岸町国際交流員として企画財政課地域振興係に籍を置き、交流をはじめ厚岸町の国際交流推進に大きく貢献(平成12年4月帰国)

#### ●平成16年8月

世界こどもサシット釧路大会に参加のクラレンス市参加者が厚岸町の家庭にホームステイ

#### ●平成20年6月

ローズベイ・ハイスクールの生徒20人と教員3人が、厚岸潮見高校、厚岸水産高校を 訪問。各種交流を行い厚岸町の家庭に4日間ホームステイ

#### ●平成24年11月

姉妹都市提携30周年を記念し若狹町長はじめ町議会議長、公募の町民等で構成する 訪問団11人がクラレンス市を訪問。この時に平成18年以降途絶えていた中学生の交 流について復活させることを明言する

#### ●平成25年7月

クラレンス市からダグ・チップマン市長夫妻と市議会議員などの訪問団8人が来町

#### ●平成26年3月

姉妹都市中学生国際交流事業が開始。厚岸町から中学生及び引率者13人がクラレンス市を訪問し、ホームステイやローズベイハイスクールでの学校交流を通して交流。

#### ●平成28年3月

第2回目となる姉妹都市中学生等国際交流事業の実施。厚岸翔洋高等学校より推薦された高校生2名と町内の中学生8名、引率者3名の13名がクラレンス市を訪問。

ローズベイハイスクールでの学校体験や、ホストファミリーと休日を過ごすなどして 交流をした。

#### ●平成28年4月

本事業開始から初めての相互交流が実現し、クラレンス市ローズベイハイスクールから生徒4名と教員2名が厚岸町を訪問した。

同年3月にクラレンス市を訪問した生徒宅にホームステイをし、各中学校・翔洋高校での学校体験を通じ交流した。

### 姉妹都市中学生等国際交流事業実施要項

- 1 事業名 姉妹都市中学生等国際交流事業
- 2 趣 旨 厚岸町と姉妹都市であるオーストラリア・タスマニア州クラレンス市で、厚岸町の中 学生及び高校生がホームステイ等による国際交流を通して現地の風土や文化に触れ、 英語によるコミュニケーション能力の向上並びに国際性を持った人格の形成に寄与す るとともに、姉妹都市間の交流の活性化と友好親善を促すことを目的とする。
- 3 実施期間 平成30年3月18日(日)~3月25日(日) 7泊8日
- 4 主 催 姉妹都市中学生等国際交流事業実行委員会
- 5 交流内容 厚岸町の生徒がクラレンス市を訪れ、ホームスティ等を通して国際交流を図る。
- 6 参加対象及び人員

厚岸町内の中学1・2年生(8名) 審査:作文等により選出(選考委員会設置) 厚岸町内の高等学校1・2年生(2名)審査:学校からの推薦による

- 7 参加経費 100,000円
- 8 申込期限 平成29年 7月31日 (別紙「参加申込書兼承諾書」、「問診票」及び「レポート」を提出)
- 9 同行者 厚岸町教育委員会外数名
- 10 日 程 3/18(日) 釧路 ⇒ 羽田 ⇒ シドニー 【機内泊】
  - 3/19 (月) シドニー  $\Rightarrow$  クラレンス 【レセプション・ホームステイ】
  - 3/20(火) クラレンス 【学校交流・ホームステイ】
  - 3/21(水) クラレンス

【学校交流・ホームステイ】

3/22 (木) クラレンス市近郊見学

【ホバート泊】

ボノロング動物園、マウントフィールドナショナルパーク(世界遺産)など

- 3/23(金) ホバート⇒シドニー (シドニー等見学) 【シドニー泊】 イーストラント゛ショッヒ゜ンク゛センター、シト゛ニー水族館、シト゛ニータワーなど
- 3 / 2 4 (土) シドニー周辺見学 ⇒ 羽田 【機内泊】 ブ・ルーマウンテン、オヘ゜ラハウスなど
- 3/25(日) 羽田 ⇒ 釧路

\* 3/20 及び 3/21 の学校交流時は引率者も学校を訪問

- 11 事前研修 H 2 9 年 1 0 月 頃 事前説明、パスポート申請手続全般 H 2 9 年 1 0 月~3 月 事前研修を 1 0 回実施(交流に向けての意識の高揚、 英会話練習、オーストラリアでの生活について、ほか)
- 12 事後活動 参加生徒による報告会を実施する。

(事後研修会を実施し、報告会用のスライドと発表文書を作成)

## 平成29年度姉妹都市中学生等国際交流事業日程表

No. 1

| 日数 | 月日           | 時間    | 場所        | 日程  | 朝食       | 昼食          | NO. 1<br>夕食                             |
|----|--------------|-------|-----------|---|----------|-------------|---|
|    |              | 10:00 | 役場玄関ホール集合 | •   |          |             | 77                                      |
|    |              | 10:15 | 厚岸町役場     | スクールバスで釧路空港へ移動  | 1 /      |             | 羽                                       |
|    | 3月18日 (日)    | 11:40 | 釧路空港着     | 釧路空港内で昼食(弁当)  | /        | ∆lıi        | 田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田 |
|    |              | 13:35 | 釧路空港発     | 釧路~羽田便に搭乗(ANA NH-742便) ※スーツケース:釧路~シドニー  | /        | 釧           |   |
| 1  |              | 15:25 | 羽田空港着     | 到着後国内線ターミナル内で自由時間   | 1 /      | 路空港         | 1克克                                     |
| '  |              |       | 羽田空港      | 空港内(国内線)で夕食   | / /      | 生           | 内食肉                                     |
|    |              |       |           | 循環バスで国際線へ移動   | /        | 内           | 食品                                      |
|    |              |       | 羽田空港国際線   | チェックイン、出国審査を済ませたら自由時間   | /        |             | 線                                       |
|    |              | 22:00 | 羽田空港発     | 羽田~シドニー便に搭乗(ANA NH-879便)  | /        |             | 小水                                      |
|    |              |       |           | 【宿泊】機内泊   | /        |             |   |
|    | 3月19日<br>(月) | 9:45  | シドニー着     | ・入国審査 ・荷物を取って税関へ ・日本語乗り継ぎアシスタントと国際線の到着ロビーで合流。アシスタントの誘導により国内線の<br>出発カウンターへ、手続き後バスに乗り国内線ターミナルへ移動。 |          | シ           | レセ                                      |
|    |              |       |           | シドニー空港内で軽食ランチ(日本語ガイド同行*国内線までの約3時間)  | 機内       | ド           | ゚゚゚                                     |
|    |              | 14:05 | シドニー発     | シドニー~ホバート便に搭乗(VA1534便)  |          | _           | シ                                       |
| 2  |              | 16:00 | ホバート着     | 現地日本語ガイドと対面し、専用車でクラレンス市内ロズニーファームへ移動   |          |             | ョン                                      |
|    |              | 17:30 |           | カンガルーベイ(※予定)でクラレンス市担当者と対面<br>生徒はホストファミリーと面会   | 食        | 空<br>港<br>内 | デ<br>イ                                  |
|    |              |       |           | <ul><li>・ロズニーファームでレセプションディナー</li><li>・参加者はホストファミリーと一緒に参加</li></ul>                              |          | 173         | ナー                                      |
|    |              |       |           | ・レセプション終了(生徒は各家庭へ)  |          |             |   |
|    |              | 20:30 |           | ・引率者はホテルにチェックインし、緊急時の連絡体制を整え待機(引率者 会場~ホテル:AJPR  |          |             |   |
|    |              |       |           | 【宿泊】中学生・高校生:ホームスティ/引率者:ホテル(Best Western Hotel Hobart)   |          |             |   |
|    |              |       |           | ○中学生・高校生  | ホ<br>    | ホ<br> <br>  | ホー                                      |
|    | 3月20日<br>(火) |       |           | ・ローズベイハイスクールで学校交流体験   | <u> </u> | <u>ل</u>    | 7                                       |
|    |              |       |           | 昼食はホストファミリーが用意  | ス<br>テ   | ス<br>テ      | ス<br>テ                                  |
| 1  |              |       | 4-1       | 放課後はホストファミリーと帰宅 (ホームステイ)  | 1        | 1           | 1                                       |
| 3  |              |       | クラレンス市    | O引率者  |          |             |   |
|    |              |       |           | ・ホテル⇒ローズベイハイスクール(タクシー移動)*学校交流見学   | ホ<br>テ   | 各           | 各                                       |
|    |              |       |           | 昼食は購買等を利用   |          | 各<br>自      | 各自                                      |
|    |              |       |           | *上記以外は緊急時の連絡体制を整え、クラレンス市内で待機  | ル        |             |   |
| L  |              |       |           | 【宿泊】中学生・高校生:ホームスティ/引率者:ホテル(Best Western Hotel Hobart)   |          |             |   |

(J)

No.2

| 日数 | 月日              | 時間             | 場所         | 日程  | 朝食             | 昼食                                 | 夕食                      |
|----|-----------------|----------------|------------|---|----------------|------------------------------------|-------------------------|
| 4  | 3月21日<br>(水)    | 10:00          | クラレンス市     | <ul> <li>○中学生・高校生</li> <li>・ローズベイハイスクールで学校交流体験</li> <li>昼食はホストファミリーが用意</li> <li>ホストファミリーと登校・帰宅</li> <li>★ クラレンス市役所表敬訪問(モーニングティー有)⇒その後高校へ戻り学校体験再開【市役所バー</li> </ul> | ホームスティ<br>スで送迎 | ホ<br> <br>  ム<br>  ス<br>  テ<br>  イ | ホ<br>  ム<br>ス<br>テ<br>イ |
|    |                 |                |            | <ul> <li>○引率者</li> <li>・ホテル⇒ローズベイハイスクールへ(タクシー移動) *学校交流見学市役所表敬訪問(10:00~)⇒その後生徒と一緒に高校へ戻る</li> <li>【宿泊】中学生・高校生:ホームスティ/引率者:ホテル(Best Western Hotel Hobart)</li> </ul>  | ホ<br>テ<br>ル    | 各自                                 | 各自                      |
|    |                 | 8:30           |            | 生徒は全ての荷物を持ってホストファミリーとローズベイ高校へ集合。 引率はタクシーでローズ ベイへ。 専用バスでクラレンス市及び近郊視察(現地ガイド有り)  | ホ<br> <br>  中  |                                    |                         |
| 5  | 3月22日<br>(木)    | 9:00           | クラレンス市     | マウントフィールドナショナルパークへ出発<br>徒歩でラッセルフォール、トールツリー見学後にビジターセンターに寄る<br>サーモンポンドで昼食   | - ムステイ         | ( クラレント                            | (ホバー・レスト                |
|    |                 | 18:00<br>19:00 | 7,70,27(1) | ボノロングワイルドライフパーク見学 ⇒ イーストランドショッピングセンター(クラレンス市)で買物<br>ホバート市内のサラマンカプレイスで買い物(専用車)<br>ホテル着<br>レストランで夕食(日本語ガイド付)  | ホ<br>テ<br>ル    | 7 ス市内 )                            | - ト市内 )                 |
|    |                 | 19:00          |            | 【宿泊】全員ホテル(Best Western Hotel Hobart)に宿泊   | ••             |                                    |                         |
|    |                 | 8:00           | ホテル発       | 専用車(ガイド付)でホバート空港へ出発   |                |                                    |                         |
|    |                 | 10:10          | ホバート発      | ホバート ⇒ シドニー便に搭乗(VA1531便)  |                |                                    |                         |
|    |                 | 12:00          | シドニー着      | 終日専用車(ガイド付)で移動 / ローカルレストランで昼食   |                | レ                                  | レレ                      |
|    | 2 <b>日</b> 22 日 |                |            | シドニー水族館見学 ⇒ シドニー市内のお店(コガルー)で買い物   | ホ              | ス                                  | ス                       |
| 6  | (金)             |                |            | シドニーオペラハウス見学(外観のみ) ⇒ ミセスマッコリーチェア見学  | ホテ             | <u> </u>                           | <u> </u>                |
|    |                 | 16:00          |            | ホテル着  | ル              | ラン                                 | ラン                      |
|    |                 | 17:00          |            | 専用車でシドニータワーに移動し、タワー内のアーリービュフェで夕食(日本語ガイド付)   |                |                                    |                         |
|    |                 | 19:00          |            | 夕食後、ホテルに移動  |                |                                    |                         |
|    |                 |                |            | 【宿泊】全員シドニー市内のホテル(Metro Marlow Sydney Center)に宿泊   |                |                                    |                         |

6

| 日数 | 月日           | 時間    | 場所      | 日程                               | 朝食            | 昼食    | 夕食             |
|----|--------------|-------|---------|----------------------------------|---------------|-------|----------------|
|    |              | 8:00  | ホテル発    | 専用車でブルーマウンテンへ移動                  |               |       |                |
|    | 3月24日<br>(土) |       |         | ブルーマウンテンのエコーポイント展望台、シーニックワールド乗車  |               |       |                |
|    |              |       |         | ローカルレストランで昼食 ⇒ シドニー市内へ移動         | ホテル           | レストラン | + レー           |
| ,  |              |       |         | シドニー市内のハーバーサイドショッピングセンターで買い物(未定) |               |       | - 機内食          |
| '  |              | 17:00 |         | シドニー市内のローカルレストランで夕食              |               |       | 内ラー            |
|    |              | 18:00 | シドニー市内発 | 専用車でシドニー空港国際線へ移動                 |               |       | <sup>食</sup> ン |
|    |              | 21:30 | シドニー発   | シドニー ⇒ 羽田便(ANA NH-880)に搭乗        |               |       |                |
|    |              |       |         | 【宿泊】機內泊                          |               |       |                |
|    |              | 5:05  | 羽田着     | 入国審査後、荷物を取り税関へ                   |               | /     |                |
|    | 3月25日<br>(日) |       |         | 羽田空港国内線ターミナルへ循環バスで移動             | نانى <b>ـ</b> | /     | /              |
| 8  |              |       |         | 羽田空港国内線でチェックイン                   | 機<br>内        | /     | /              |
| 0  |              | 11:25 | 羽田発     | 羽田~釧路便(ANA NH-741便)に搭乗           | 食             | /     | /              |
|    |              | 13:00 | 釧路空港    | 空港到着後スクールバスに乗車                   | ~             | /     | /              |
|    |              | 14:45 | 厚岸着     | 役場到着後、解散                         |               | /     | /              |

## H29 年度 姉妹都市国際交流事業参加者名簿

## 【 生 徒 】

| No. | 氏 名              | 性<br>別 | 学 校 名  | 学年 | 備考   |
|-----|------------------|--------|--------|----|------|
| 1   | 金子珠夢(かねこ みむ)     | 女      | 真龍中学校  | 2  |      |
| 2   | 山室凜(やまむろ りん)     | 女      | 11     | 2  |      |
| 3   | 千葉舜世(ちば しゅんせい)   | 男      | 11     | 2  |      |
| 4   | 三浦こころ(みうら こころ)   | 女      | 11     | 2  |      |
| 5   | 近藤瑠那(こんどう るな)    | 女      | 11     | 2  |      |
| 6   | 亀井茉彩(かめい まや)     | 女      | 11     | 2  |      |
| 7   | 溝畑七菜(みぞはた なな)    | 女      | 厚岸中学校  | 1  |      |
| 8   | 森脇寛敬(もりわき ひろたか)  | 男      | 11     | 1  |      |
| 9   | 舘 尚人(だて なおと)     | 男      | 翔洋高等学校 | 1  | 学校推薦 |
| 10  | 横川 美由奈(よこかわ みゆな) | 女      | 11     | 1  | 学校推薦 |

## 【 引率者 】

| No. | 氏 名            | 性別 | 所属             | 役職  |
|-----|----------------|----|----------------|-----|
| 1   | 酒井裕之(さかい ひろゆき) | 男  | 厚岸町教育委員会教育長    | 教育長 |
| 2   | 盛 真理子(もり まりこ)  | 女  | 11 生涯学習課社会教育主事 | 事務局 |
| 3   | 佐野 遥(さの はるか)   | 女  | ハ生涯学習課 主事      | 通訳  |

合計 13 名

# 交流記録

~8日間の思い出~

## 8 目間の悪い出

2018年3月18日(日)、訪問団13名が厚岸町を出発し、3月25日(日)に帰国するまでを振り返ります。

第1日目 3月18日 ★スーツケースに荷物を詰め込み、保護者や

関係者の皆さんに見送られ、元気に出発!

【釧路空港→羽田空港→シドニー空港】

## 10:00 役場前を出発 → 釧路空港へ





スーツケースは釧路→シドニーへ 直行します★







お弁当を食べて、 羽田空港へ向か います!





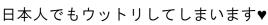




一桜咲く羽田に到着!第2ターミナル内を自由に見学し、18:00 にレストランで夕食。連絡バスに乗り、国際線ターミナルへ。



国際線ターミナル内は、『日本』らしい内装が美しく、











◎長時間フライトですが、機内食(↓) や映画・ドラマなどで楽しめます。





第2日目 3月19日 ★機内泊を経て、シドニーに到着!

緊張の入国審査・検疫もすんなり通り、

国内線を乗り継ぎ、いよいよクラレンス市へ!

## 10:00 (現地時間)、シドニー空港到着







無事に全員入国し、シドニー空港内で自由に お昼を食べて、ホバートへ向かいました。





現地ガイド:マサさん

## シドニーから約2時間のフライトで、ホバート空港到着。



荷物受取所では、検疫探知犬がいました。 徹底した検疫です。





現地ガイド:矢部さん

## 17:30 Bellerive Yatch Club にてレセプション



ダグ・チップマン市長より挨拶



酒井団長より英語でスピーチ!



参加者代表挨拶 (英語): 舘くん

## 練習していった、折り紙の披露!











それぞれが練習していったユニット折紙を、ホストファミリーと一緒 に折りました!



## 第3日目 3月20日(火)

★ホームステイ1日目を終えて、今日から2日間、

地元のRose Bay High Schoolに通います。

















生徒達は、自分のホスト生徒と一緒に様々 な授業を受けていました。

美術・国語・プログラミング・オンラインでのフランス語 etc… 日本とは全く異なる授業形態は、とても刺激的でした。



ジョン・レノンの[Imagine]を熱唱♪

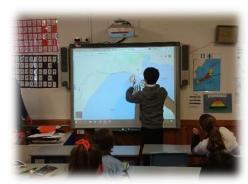


焼きたてソーセージの ホットドッグ!美味!

この日は、生徒主催の『イジメ 撲滅イベント』のため、特別日 課でした。

全校生徒約900人が体育館に 集合し、生徒の歌を聴き、全員 おそろいのリストバンドを付 けて『イジメ撲滅』の意識を高 めました。

★この日の最後は、『日本語』の授業に全員参加!! 厚岸町の生徒は英語で、ローズベイ高校の生徒は日本語で交流しました。 お互いに一生懸命コミュニケーションを取り、友達ができた参加者もいたようです♪









厚岸町の位置を説明したり、日本語と英語でお互いのことを質問したり、日本の遊びを通して交流。とても良い時間でした♥











## 第4日目 3月21日(水)

★学校交流2日目。この日は途中に一旦学校を出て、

クラレンス市役所を表敬訪問しました。その後、

また授業を受けて帰宅。最後のホームステイです。



←ローズベイ高校には、様々な『教室』があり、設備が充実 しています。左は朝からダンススタジオで『ダンス』の授業 (女子のみ)。外部からプロのダンサーを講師に呼び授業を していました。

> ダンスの他に『ドラマ』(演劇) クラスのスタジオもあります!

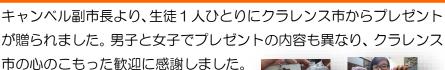
Drama Studio

## 10:00 クラレンス市役所表敬訪問



ジョック・キャンベル副市長











表敬訪問では、訪問団のために『ティーパーティー』が開催され、 サンドイッチや紅茶、果物等が用意されていました。

その内、キャンベル副市長の自宅庭で収穫された林檎(左)が大 人気!子供の握り拳ほどの大きさで、中身は雪のように真っ白☆ 梨のように甘い、本当に美味しい林檎でした♪



## 市役所的の競響を見学







## クラレンス市役所の皆さん、 ありがとうございました!



## 11:00 ローズベイ高校に戻り、授業を受けて帰宅



PCを使った授業が多い。



着替える時間がなく、制服のまま体 育の授業を受ける森脇くん↑



校内の購買。ハンバーガー、 ジュース、大きなクッキー などが買えます♥







敷地も広く迷路のように入り 組んだ校舎で、日本とは全く 異なる学校生活でしたが、学 校でもホスト生徒がしっかり サポートしてくれました。



## 第5日目 3月22日(木)

★ホストファミリーとお別れをし、市内及び近郊を見学 しました。夜はホバートのホテルに一泊。タスマニアで の最後の夜です。

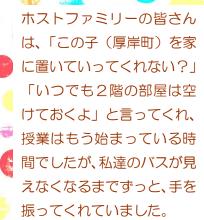
## 8:30 ローズベイ高校に集合、ホストファミリーとお別れ





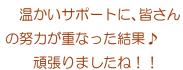




















## 市内近郊見学:マウントフィールド国立公園を散策









野生のワラビーに3度遭遇!

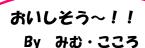
見たこともないほど高いユーカリの木と、スッキリするその匂い、ラッセルフォール(滝)の音に、とても癒やされたメンバー達。「もっとここに居たい!」と声が上がるほど、美しい公園でした。



## サーモンポンドで昼食



Pancake (パンケーキ) と呼ばれる、クレープ包みのような料理。 中身をチキンカレーかスモーク サーモンから選べます♥美味!





しかもデザート付き♥



鱒(マス)と鮭(サーモン)が池 で飼われており、餌をあげるこ とができました♪

\*ものすごく肥えた魚たちが群 がっていました・・・(怖



▼オーナーさんより全員に1枚ずつポストカードのプレゼント♪息子さんが日本語を勉強しているとのことで、日本から来た私達に縁を感じてくださったとのこと。たくさんの意味で嬉しいサプライズでした!



## ボノロング ワイルドライフサンクチュアリ



この施設は『動物園』ではなく、野生動物の『保護施設』です。 親を自動車に轢かれるなどして亡くした野生動物の子どもや、怪我を した野生の鳥や動物などを、自然に返すまでの間世話をしている施設 です。この施設には、絶滅が危惧されるタスマニアン・デビルも保護 されており、ここで販売されているグッズの売り上げは、野生動物を 保護するために使われています。









↑ガイドさんの説明を 真剣に聴く生徒達。

タスマニアでは野生動物が車に轢かれるケースが多く、ここでは「ボノロング・ ワイルドライフ・レスキュー」と呼ばれる組織が 24 時間体制で野生動物の保護をしています。「動物園」ではない、という理由がよく解りました。







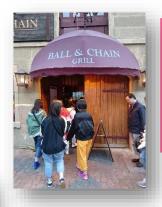


カンガルーに餌をあげたり、コアラと記念撮影もできます!貴重な体験をさせていただきました。

## イーストラント・ショッピングモールで買い物→夕食→ホテルにチェックイン♪



←1-ストランドショッピングモ-ルは、 こちらでいうイオンのよう なところで、現地の方が普 段食べているものや日用品 を買うことができます♥ 皆たくさん買いましたね!



←夕食会場は地元レスト ラン『BALL & CAGIN GRILL』。タスマニアビー フのステーキをいただき ました~!





ガイドさんが「結構ボリュームがあるから、2時間くらいしたら迎えに来ます!」と去ってから 40分後にはまさかの全員完食 (笑) ガイドさんもビックリでした。さすが中高生!!



→) 夜はホバート市内のホテルに一 泊しました。久々に全員集合で、ホッとした表情です^^

ちなみにこの集まりは、『ティー パーティー』だそうです(笑)。 引率が何も言わなくても、マナーを 守り、早めに解散していました☆



## 第 6 日目 3 月 23 日(金)

★お世話になったクラレンス市、ホバート、タスマニア島

とお別れをし、シドニーへ。

シドニー市内を見学し、ホテルに1泊です。

## 8:30 ホテル発、ホバート空港へ→シドニー入り









◀搭乗手続きも慣れたもの?!

ガイドの矢部さんにお礼をして搭乗!

シドニー上空! 見渡す限りの家・家・家… やはり大都市ですね~!







到着後はすぐに昼食。 Fish & Chips とケーキ♥ 美味しかったです!

## シドニー水族館を見学

DIVE INTO
SYDNEY
HARBOUR
A diverse marine habitat
that lines Sydney's CBD

南半球最大の水族館。

日本では見られない<mark>ジュゴン</mark> や<mark>サメ</mark>が見られました。







## ミセス・マクアリーズチェア、オペラハウス(外観)見学





この日はオバマ前米大統領がシドニーに来る日で、 道が大変に混んでいました・・・。

ですが、世界遺産オペラハウスを間近で見られて良かったです!

## シドニータワーで夕食 → シドニー市内のホテルに一泊





お土産でパンパンになった 荷物を整理して、メンバー で少しお喋りをしてすぐに 就寝しました☆





ホテルは市街中心にあるため、人通りも交通量 も多く、『都会』の音が していました。





## 第7日目 3月24日(土)

★朝から1日シドニー及び近郊を見学し、

あっという間に帰国です。夜の便に乗り、日本へ

帰ります。

## ブルーマウンテンズ見学



シドニー市街よりバスで約 2 時間、ブルーマウンテンズに行 きました。気温は 25℃くらい。 (正直、暑い…)

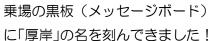
快晴に恵まれ、美しい青い山々 を見ることができました!



手首に巻いたのは、乗り物のチケット















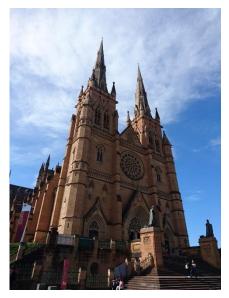
ユーカリの木から発生するガスにより、うっすら 青みがかる山と、真っ青な空が絶景でした♥





昼食はチキンとパン。 美味!!!!

## シドニー市内に戻り、最後の買い物 → 空港へ・・・



聖メアリー大聖堂



緑も豊かなシドニー



ハイドパーク





シドニー市内『Kogaroo』では、 MADE IN AUSTRALIA のもの が販売されていて、日本円も使 えます!皆、真剣ですね!!



最後の食事は中華(ボリューム満点)





## 空港に移動→出国





あっという間の1週間。 皆 疲れていましたが、食べる時 は食べ、眠る時は眠り、全員元気 に出国しました。 ありがとう、オーストラリア!

## 第8日目 3月25日(日)

★日本に帰ってきました!

全員元気に、笑顔で帰国!

そしてそのまま、笑顔で帰宅できました♪

## A.M. 5:00 日本到着







問題なく検疫も入国審査も終え、余ったド ル紙幣は日本円に換金♪

その後**一目散に**日本の食べ物を求めて散らばったメンバー達・・・(元気だ~。。。笑)



## A.M. 11:25 釧路空港へ → スクールバスで帰町!!





全員、無事に帰宅。

皆さん、お疲れ様でした!

関係者の皆様、ありがとうございました!

## **事前研修** 10月2日~3月12日

長期間に渡る海外での生活を、安全かつ有意義な交流とするため、全11回の事前研修を行いました。

講師には全国際交流団体「アイリス」の西村由美子さんにご協力いただいた他、英会話のレッスンは町のALT (クリスとリース)が行い、実践的な英会話を習得しました。 現地で披露する「折り紙」の話い合いや、練習もしました。



「アイリス」元代表 西村由美子さん



現地での生活を想定した英会話学習。



海事記念館の『イーモント号』の周りに 座り、繋がりの歴史を学びました。



現地で披露する「折り紙」について等、何度も話し合いを重ね、練習しました。



事前学習会を通して『仲間』として 団結していった参加者の皆さん。 出発直前の最後の研修会では、 高校生が中心となり、全員で円陣 を組みこの事業の目的を再確認。 気合いを入れ直していました。 高校生の存在は大きかったです。

#### 【事前研修の主な学習内容】

#### <ホームステイ(ホストファミリー)や学校交流での行動>

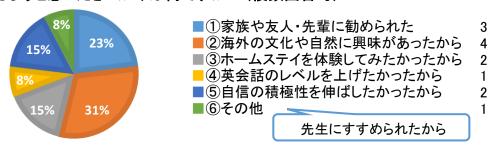
- ・家族の一員として振る舞うこと。 ・水を大切に使うこと ・喜ばれるお土産
- ・食べられないものは食べられないと伝えること・積極的に話すこと〈英会話について〉

## ・入国審査、税関、買い物、学校での会話、ホストファミリーとの会話、体調を表す表現などを、より実践的にするためロールプレイ形式で行い、練習を重ねました。 **〈その他〉**

- ・オーストラリアやタスマニア地方の文化や自然、マナーやルールなど
- ・ 余興(折り紙)の練習、話し合い

## アンケート結果

1 参加しようと思ったきっかけは何ですか?(複数回答可)



#### 2 学校交流について

- I ローズベイ高校での生活は、良い経験になりましたか?
  - ① は い…10 ② いいえ・・・0 ③どちらでもない(心残りがある など)・・・0

#### 【理由】

- ・やったことのない理科の実験を体験できたり、プログラミングの授業を見学できたため
- ・授業の仕方や、学校のしくみなど日本とは全く違う文化などをたくさん知ることができたから
- ・日常生活での生活 ・英語での授業はとても良い経験になったから
- 積極的にあいさつなどをする楽しさを学べたから
- 言葉の通じない人達とのコミュニケーションの難しさや大変さを体験できたから
- ・オーストラリアの学校とはどんなものか知れたため
- 学校の中で、いろんな人と関われて、友だちもできたから
- ・ローズベイの先生の話を聞いて、リスニング力が高くなった、文化の違いがはっきりとわかったため
- ・日本とは全く違う環境や授業を体験することができたから
- ・日本とは違う勉強方法でおもしろかったから

#### Ⅱ ローズベイ高校で驚いたこと・印象に残っていることは何ですか?

- ・全校生徒が集まり、昼休みに音楽発表があったこと・壁がパソコンのキーボードだったこと
- ・校則などがぜんぜんなくて、自由すぎるところ・自分で教室を移動すること
- ・授業がすごく自由だったこと ・みんなフレンドリーだったこと・ピアス、ネックレス、化粧をしている
- ・黒板がない ・昼ご飯はどこで食べてもいい ・みんなにあいさつをしていた

#### 3 ホームステイについて

- I ホストファミリーとの生活は、良い経験になりましたか?
  - ① は い・・・10 ② いいえ・・・0 ③どちらでもない(心残りがある など)・・・0

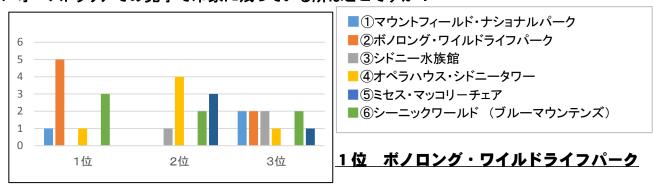
#### 【理由】

- 全部英語で言うことで英語力が上がったから ホストファミリーが優しくしてくれたから
- ・日本とは違う生活を体験できたから・英語をたくさん喋れたから
- ・いろんな所に連れて行ってくれたし、知らない食べ物も教えてくれたから
- すごく過ごしやすく、家庭料理がとても豪華でおいしかったから
- ・なかなかできない体験であることはもちろん、英語で染められた時間だったため
- 自分が言いたいことがどうしたら伝わるか考えながら生活できたから
- オーストラリアの人々の生活を知れたから
- ・散歩にも行けたし、景色の良いところにも連れて行ってもらったから
- ・日常会話が英語だったから勉強になったし、海外のもう一つの家族になった感じで自分の成長につな、がったから

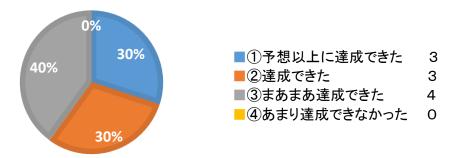
#### Ⅱ ホームステイ先で、驚いたこと・印象に残っていることは何ですか?

- ・車が日本製の電気自動車だったこと ・日常生活(生活習慣)が日本とは違いすぎていたこと
- ・フレンドリーだったこと ・毎日ホットドリンクを作ってくれたこと ・ご飯を簡単にすませること
- ゴミの分別が特にないこと ・自分の趣味を分かってくれたこと
- 動物が多かったこと ・化粧をしないの?と聞かれたこと

### 4 オーストラリアでの見学で印象に残っている所はどこですか?



### 5 この事業に参加して、自分で決めた目標はどれくらい達成できましたか?



#### 6 オーストラリアへの訪問で、良い経験になったと感じたことはどんなことですか?

- ・自分から人に関われたこと ・日本との違いを多く知れたこと ・ホストファミリーとの英会話
- ・たくさん英語で会話できた・どんな生活をしているのかを知れた
- ・親から離れ、言葉の通じない場所で「積極性」を今まで以上に出せたこと
- ・ホームステイや学校交流で全部が英会話で、そういう環境にも少し慣れたこと
- ・文化の違いを知ることができた ・お金の種類、使い方 ・ナイフとフォークでの食事
- ・外国の文化を知れた、体験できたこと ・あいさつ、お礼をたくさん言ったこと

#### 7 この事業で得た経験を、今後はどのように活かしていきたいですか?

- •積極性をもっともっと他の場でも活かしていきたい
- ・外国人に道とかを聞かれたら助けてあげたり、文化を色々な人に伝えたり、何事にも積極的に取り 組むことなどをがんばりたい
- ・学校で、意見や考えを示すときにオーストラリアでの価値観を活かしたい ・生徒会活動
- 学校などで、意見を提案するときの例に用いたりする ・あいさつなどを積極的にする
- •自分から動けるようにしたり、今後の勉強でも積極的に学べるようにする
- ・これからの人との関わり方 ・日本の技術が世界共通ではないことの認識 ・考え方の違い

#### 8 この事業に参加する前の自分と、参加した後の自分では変わった部分はありますか?

① ある … 10 ② ない … 0

どんな部分が変わりましたか?

- 考えるとき、自分はどうするべきか色んな方向から考えられるようになった
- あいさつがたくさんできるようになった積極的に行動できるようになった
- 自分に少し自信が持てたこと ・知らない人に声をかけられるようになったこと
- ・行く前よりフレンドリーになれた・少しだけど積極的になれるようになった気がする
- 自分からコミュニケーションをとれるようになったこと
- ・積極的に取り組めること ・伝えようと努力すること
- 「自分から自分から」と動けるようになった・外国人と話すことに慣れたこと・・積極性
- ・積極的に会話できるようになった ・英語力が上がった
- •自然を尊重しようとする気持ちが強まった
- ・よく徒歩で移動するようになった(歩こうという気分、外にでる気分)

## 国際交流事業について



舘 尚人

今回の国際交流で得る事が出来たものは、厚岸町や日本では出来ない経験と、クラレンス市と厚岸町の共通点の発見でした。

ホームステイ先のキャッシュ夫婦のお宅では、一日目にホットチョコレートドリンクをご馳走してもらったり、ナイフとフォークでの食事の仕方を教えていただきました。英語だけでも説明に、少しだけ怖さもありました。

ローズベイハイスクールでは、最初に数学の授業に参加し、英語の問題文が分かると解ける問題がたくさんありました。しかし、技術の授業では、厚岸町でも取り組みみ始めている「プログラミング」が、コンピュータ上だけでなく道具を使って学ぶなど、電子的な学習が発展していることが分かりました。ランチタイムには、生徒達とサッカーをする事ができ、会話とは違う「楽しさ」をお互いの表情から共感できたと思います。また、学校について案内してくれたアレックス君に、厚岸町の有名な「厚岸大橋」や、たくさんの魚介類が食べられることなどを伝えることが出来ました。

姉妹都市交流の目的を成すことができました。これからは、今回得ることが出来た日本とは違う体験や、クラレンス市と厚岸町の共通点をもとに、勉強と進路活動に広い価値観として活かしていきたいです。



## 姉妹都市国際交流事業

横川 美由奈



私は「成長」をテーマに参加したいと応募時の作文で書かせていただきました。この事業に参加させていただいて成長したなと思う部分は、3日間のホームステイをして、英語力は確実に向上したと思っています。だんだん耳が慣れてきて、聞く力がつき、会話をするうえで話す力が前よりも上手になり、会話が続くようになった時すごくうれしかったです。

ホストファミリーはとても優しく接してくれて、不安も少しずつ消えて行きました。お別れ前日は、皆でゲームをしたり、外でマシュマロを焼いて食べたりして楽しい時間を過ごせました。お別れの時はすごくさびしかったです。

学校交流体験では、やはり文化の違いを感じました。授業中の生徒の様子は、ゲームをしたり、おしゃべりをしたりとすごく自由な印象を受けました。1番楽しかった授業はアートです。日本とは違い、すごく最先端でインターネットを使って絵を描いたり、ぬり絵をしたりしました。生徒達にたくさん話しかけられ、少し戸惑いましたが優しい子が多くて安心しました。

観光では、カンガルーにえさをあげたり、ジュゴンを見たり、ショッピングをしたりと有意義な時間を過ごせました。

この事業に参加させていただいて、あいさつをする習慣が身につきました。それと、伝えようとする気持ちを最後まであきらめないこと、コミュニケーション力が高くなりました。これらは、将来にもつながる良い機会となりました。

中学生達とも、親交が深まったと思います。皆と行けて良かったです。



### 姉妹都市国際交流を終えて



亀井 茉彩

私がこの交流に参加した理由の一つが英語でコミュニケーションを とりたいという思いからでした。一日目、ホストファミリーと出会っ て会話が成り立たず、苦戦しましたが、二日目以降、耳が慣れてきて 少しずつ聞き取ったり話すことができました。

学校に行ったとき、いろんな生徒があいさつをしてくれたり会話にいれてくれたりして、やさしく接してくれました。しかし、学校内でおかしを食べたり、統一した征服がなかったりと自由でびっくりもしました。やはり、日本とオーストラリアでは違うなと感じました。

家庭生活ではシャワーは固定されているし、食べる物も全然ちがいましたが、オーストラリアにも良いところがたくさんありました。例えば親切な人やキレイな景色だったり、たくさんのおいしい物など、日本とはちょっと違うものがたくさんありました。

私は、この交流に参加して本当に良かったと思いました。なぜなら、交流に参加した理由でもあったコミュニケーションをたくさんの人と関わって達成することができたし、日本とは違う文化を体験することができたからです。そして、たくさんの人に感謝して、この経験を将来に役立てていきたいです。



## オーストラリアでの思い出



金子 珠夢

私はこの事業に参加して、沢山の楽しい思い出を作ることができました。

一つ目はホストファミリーと一緒に山に行ったことです。景色がす ごくきれいでした。そこの帰りアイスを食べました。バブルガム味で 色が緑でした。すごくおいしかったけど、舌やくちびるに色が付き大 変でした。

家では、ホストファミリーが出してくれたチョコのおかしとホット ココアを食べたりしながらテレビを見ていました。とても居心地のい い家で、すごく良かったです。

二つ目の思い出は、学校での生活です。やっぱり日本とは全くちがっていて、自由な感じですごく楽しかったです。学校の人達もみんなフレンドリーで、すれちがった人ほとんどの生徒とあいさつをしました。全校生徒が体育館に集まって、腕におそろいのブレスレットを付けて、みんなで手をつないだりして、自分も参加してすごく良い活動だなと思いました。その後のお昼では、ソーセージパンを食べました。とてもおいしかったです。

三つ目は、マウントフィールド・ナショナルパークという所を見に 行きました。自然の景色がすごくきれいでした。野生のワラビーもい てとっても可愛かったです。その後に行った、ボノロングワイルドラ イフパークでは、ウォンバットを見れて思っていた以上に可愛くてび っくりしました。カンガルーにえさをあげられたのも、すごく楽しか ったし良い経験になりました。

食べ物もおいしかったし、良い人ばかりだったので本当に良かったです。最初は本当に不安しかなかったけど、目標にしていたしっかりと会話をする、ということを達成できたので良かったです。また、前よりも積極的になれるようになって成長できたなと思いました。また機会があったら行きたいです。

## 姉妹都市国際交流事業を通して



近藤 瑠那

私は、この姉妹都市国際交流事業に参加するとき、2つの目標を立てました。

1つ目は、現地の文化にたくさんふれ、日本との文化の違いを知り、伝えることです。私は日本との違いをたくさん知ることができました。きれいな景色やめずらしい動物などを見れてとてもよい経験になりました。

2つ目は英会話力を磨くことです。ホームステイでは、最初はとても緊張していましたが、ホストファミリーが優しく話しかけてくれたおかげでだんだん慣れてきて、受け答えがたくさんできるようになってきました。ホストファミリーと夕食後にゲームをした時は、ルールがわからないゲームの説明を理解することができました。そして、厚岸町のことを聞かれた時や家族のことを聞かれた時は、自分でしっかり伝えたりすることができました。それに、自分の気持ちを伝えたりもできました。会話が続くと、とてもうれしかったです。

このような経験で、英語がスラスラとは言えないけれど、なんとか 伝えようとする気持ちや、自信を持って言うことなど、この事業を通 して私の力になりました。そして、英語でのコミュニケーションをす る難しさをあらためて実感しました。これを活かして、今後の人生で 役立てたいです。



## 姉妹都市中学生等国際交流事業の感想



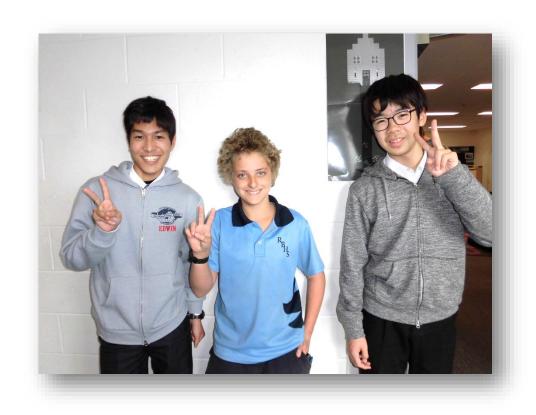
千葉 舜世

僕がこの事業に参加し最初に現地について思ったことは、意外と寒い空港周辺は建物も少なかったため厚岸と似ている。ということです。

ホームステイ先では、1日目は日本語がまったく通じない環境で不安になり 少しホームシックになりました。ですが、2日目からは、ローズベイハイスク ールでの交流やホストファミリーが優しく迎え入れてくれたおかげで楽しく過 ごせるようになりました。

ローズベイハイスクールの人達と英語で話すことは少ししかできなかったけど、休み時間にやったサッカーや日本語の授業でやったけん玉では、身ぶり手ぶりでコミュニケーションをし、英語が話せなくても仲良くなれることがわかりました。

この事業に参加して、行く前までは少し恐怖心もあったけど、行ってみたら すごく楽しかったので将来もう一度オーストラリアに行きたいと思いました。



### 姉妹都市国際交流事業に参加して



三浦 こころ

今回のオーストラリアでの国際交流で印象に残ったことは多くありますが、特に学校交流とホームステイ先での生活が印象に残りました。

ホームステイでは、ホストファミリーが緊張していた私をとてもあたたかく迎えてくれて、オーストラリアでの生活の仕方や、ナイフとフォークの使い方などを教えてくれました。お母さんが作ってくれたごはんは、とてもおいしかったです。

学校交流では、学校の雰囲気も使われている言葉も日本とは全く違ったので不安でいっぱいでした。しかし、一番最初の数学の授業で、ほかの生徒がすごくフレンドリーに接してくれたり、日本語が話せる先生がたくさん話しかけてくださったこともあり、授業をちゃんと理解することができたし、すごく楽しかったです。休み時間には、同い年くらいの女の子がたくさん来てくれて、日本についてたくさん聞いてきたり、オーストラリアやローズベイハイスクールのことをたくさん話してくれました。すごくうれしかったし安心しました。

二日目もたくさん話しかけてくれたり、手を振ってくれて普段の学校生活と同じくらい楽しく過ごせました。

二日間と短い学校交流でしたが、自分から話しかけることが出来るようになったし、色々な人がすごく明るく優しく接してくれて友達がたくさんできました。本当に楽しかったです。





### 国際交流事業について

山室凜

私は国際交流をしてみて、成長した点がいくつかあります。

1つ目は、外国の文化や日常にふれて、日本の生活や学校の違いを、自らが体験したということです。1番最初の目標でもあった、外国の異文化にふれ、日本のマナーなどをホストファミリーに教えることができたと思います。

2つ目は、自ら行動したということです。自ら行動したことで、見かけた人にはあいさつをする、わからない事があれば聞くなどが身に付き、単語などを聞くことで新しい単語やその地方のアクセントなどが勉強になりました。

私にとっては、この8日間新しい事ばかりでした。ホストファミリーなどに、この地域の有名なものなどを教えてもらい、楽しい思い出になったと思います。また、もしもオーストラリアの生徒が来たら、全力で楽しませてあげればいいなと思います。

すごく楽しい8日間で、行ってよかったと思いました。



### 思い出の姉妹都市交流事業



溝畑 七菜

私は、この事業で、ホストファミリーに抹茶をたてる事、タスマニア州の自然体験、英語でたくさんのコミュニケーションをとることが目標でした。

まず、検疫で茶道の抹茶や道具は全て申告が必要だったので、英語で準備をしました。結果、麻薬犬のチェックのみで今回は終了し、無事入国しました。

次にホームステイです。一日目は、英語が音楽のように聞こえ、「どうしよう。」しか頭の中になく、パニックになりながらも抹茶をたてましたが、ホストファザーが"Interesting "と言ってくれました。翌朝、"Good morning"とホストマザーに七時に声をかけられ、「はっ。」と気づいたら、日本時間で五時でした。

二日目から英語が少し分かってきたので、自分の頭の中で理解している事を言ってみました。

ローズベイハイスクールでは、音楽の授業でとなりのトトロをピア ノで弾いたら、反応がよかったです。分からない事は、ローズベイの 生徒がタブレットやパソコンを使って会話をしてくれました。

この事業で私は、目標を達成することができたと思います。ホスト生徒のジャスミンさんには私の趣味を理解してくれたり、分からないことを教えてくれたり、食べられないものを分かってくれたり、私を楽しませてくれるおもてなしをたくさんしてもらいました。この優しさ、親切さを忘れず、私もそうなりたいです。また、クラレンス市に行きたいです。

## 国際交流事業について



森脇 寛敬

最初は、自分なんかが海外にいけるのだろうか、と思っていた。 特にホームステイが不安だった。上手く人と話せるだろうか、迷惑 かけないようにできるだろうか、訪問する学校ではどうなるのだろう か・・・。

しかし、そんな不安は、ホストファミリーと会った時に無くなった。ホストファミリーの方々が積極的に、フレンドリーに僕に話しかけてくれたからである。その後も、市の観光スポットに連れて行ってくれたり、みんなでゲームをしてくれた。そのうち、僕の緊張もほぐれていき、様々なことができるようになった。自分から話しかけられるようになったし、周りの事にも目を向けられるになった。タスマニアには自然がいっぱいで、市民全体がその自然を守ろうと尽力していることも分かった。

今回の姉妹都市交流では、たくさんのことを学べた。特に感心したのは、人々の人柄と自然を尊重しようとする気持ちだった。今回オーストラリアに行けたことで自分もその気持ちを強くすることができた。

僕たち厚岸町民もタスマニアの人々の良い点を見習うと、さらにこの町を良い町にすることができると思う。



## 事業を終えて



### 教育委員会生涯学習課 佐野 遥

まず始めに、前回に引き続き今回も姉妹都市訪問の引率をさせていただき、機会を与えていただいたことに感謝しています。

前回よりも、少しだけ心に余裕がある状態で皆さんを見ていて、自分自身が中学生だった時の訪問を思い出していました。

言葉が解らないことへの不安や、ホームステイでの心細さ。生活の中で使う、ちょっとした一言が出てこなくて、伝わらなくて途方に暮れる(笑)。ホームステイ1日目を終え、学校で皆さんの表情を見た時、鮮明に当時の自分を思い出しました。猫背、青い顔、一目でわかる「テンパり」具合。声を掛ければ「もう、何もわかんないッス」「早く帰りたい」etc… 笑ってしまうくらい、その気持ちが解りました。

周りの人の心遣いや温かさを、余裕が無いために感じられず、更に 自信までなくしてしまっている、という感じでした。

ですが、驚いたことに2日目は、前日の表情が嘘であったかのように、よく笑っていました。何があったのだろうと、皆さんのお喋りを聞いていると、「だんだん耳が慣れてきて、なんとなく解るんだよね!」「クラレンスの人って、なんであんなに優しいんだろう?」「ホスト生徒、大好き!」聞いているこちらまでがニコニコしてしまうような、周りへの感謝が溢れる会話でした。それと同時に、皆さんの逞しさを感じました。

『若い内に外の世界を見るのは良いこと』というのを、皆さんに教えてもらった 気がします。

たくさん困って、自分でも努力する中で感じた『人への感謝』は、本物です。 そして皆さんが今回の事業を通して得た「解決力」は、一生の宝だと思います。 また、皆さん自身はあまり自覚がないかもしれませんが、シドニーでガイドをし てくれたマサさんも、初日と比べて皆さんの姿勢や顔つきが全然違うと驚いていま したし、私もそう思います。

一番近くで皆さんを見ることができて、一緒に行けて、一緒に笑えて、本当に嬉 しかったです。

これから先も、いろんなことにチャレンジをして、かっこいい大人になってくださいね♪

ずっとずっと、応援しています。

お疲れ様でした。皆、本当にありがとう!

#### 姉妹都市中学生等国際交流事業を経験して



#### 教育委員会生涯学習課 盛 真理子

私は今までオーストラリアへ一度も行ったことがありませんでした。そんな私が、この事業の引率として選ばれ、最初は『大丈夫だろうか…』と不安に感じていました。しかし、11回の研修を皆さんと一緒に積み重ねていくなかで、厚岸町とクラレンス市の歴史やオーストラリアの文化、英会話などを身につけ、出発当日には最初感じていた不安はどこかに消えていました。

長いフライトを経てクラレンス市へ到着し、レセプション会場に着いたとき、クラレンス市役所の方やローズベイハイスクールの先生方、ホストファミリーの皆さんが私たち全員をあたたかく迎えてくれました。ホストファミリーと一生懸命コミュニケーションをとっている参加者を見て、ホッと一息ついたことを覚えています。

次の日からは学校交流がスタートし、校内を見学していたとき厚岸町の生徒を見かけると、戸惑いながらも真剣に授業に取り組んでいました。話しかけると「わかんない!」「早く帰りたい・・・」と言っていましたが、最終日には友だちをつくりローズベイ高校の生徒と仲良くしていましたね。皆さんの耳が英語に慣れていくスピードが速く、本当にびっくりしました。

オーストラリアに滞在した6日間で、ホストファミリーの優しさ、文化の違い、言葉の違い、日本とは違う景色など…色んな事にふれ、色んな事を感じたと思います。この事業で経験したことが、皆さんの一生の財産となって残ってくれたら嬉しいです。

この事業に参加し、ホームステイや学校交流、日本語が通じない環境でコミュニケーションをとり異国での生活をやり遂げた皆さんは、**とってもすごい人です!!!** 

これから、皆さんはいろんな選択し進んでいくと思います。そんな時、この8日間の経験を思い出してください。すごいことをやり遂げた皆さんならどんなことも乗り越えていけます!なので、色んなことにチャレンジしていって欲しいと思います。全力で応援します!

最後に、この事業を完走できたのは、皆さんの楽しそうな笑顔と精一杯努力している姿があったからです。頼りない引率だったかと思いますが、今回皆さんと一緒にオーストラリアへ行けて良かったです。 ありがとうございました!